

心のバリアフリー教育

～ グッドプラクティス顕彰校 決定 ～

県教育委員会では、心のバリアフリー教育を推進しており、このたび、心のバリアフリー教育の取組において、他の学校にとって参考となり、優れた成果があったと認められる学校を「心のバリアフリー教育グッドプラクティス」として、以下のとおり顕彰することとしました。多くの応募をいただきありがとうございました。

| 顕彰名 | 学校名 |
|-------|--------------|
| 最優秀賞 | 市川市立大野小学校 |
| 優 秀 賞 | 野田市立木間ヶ瀬小学校 |
| | 成田市立橋賀台小学校 |
| | 四街道市立みそら小学校 |
| | 袖ヶ浦市立平川中学校 |
| | 千葉県立千葉聾学校 |
| 奨 励 賞 | 船橋市立薬円台南小学校 |
| | 市原市立湿津小学校 |
| | 我孫子市立湖北台中学校 |
| | 睦沢町立睦沢中学校 |
| | 千葉県立佐倉南高等学校 |
| | 千葉県立夷隅特別支援学校 |

最優秀賞 市川市立大野小学校



実践内容（一部抜粋）

- ① 思考ツールを活用した「障がい」についての話し合い活動の実施
- ② ボッチャ体験、アイマスク体験、車いす体験、高齢者疑似体験、妊婦疑似体験等の実施
- ③ パラリンピアンとの体験授業の実施
- ④ 全校児童、保護者、地域への「パラスポーツの魅力」「障がいについての理解」など普及イベント（大野パラ・福祉 EXPO）の開催
- ⑤ 千葉県立特別支援学校市川大野高等学園とのボッチャ大会の開催
- ⑥ 学習のまとめ、学習成果報告会の実施

担当：企画管理部教育政策課